

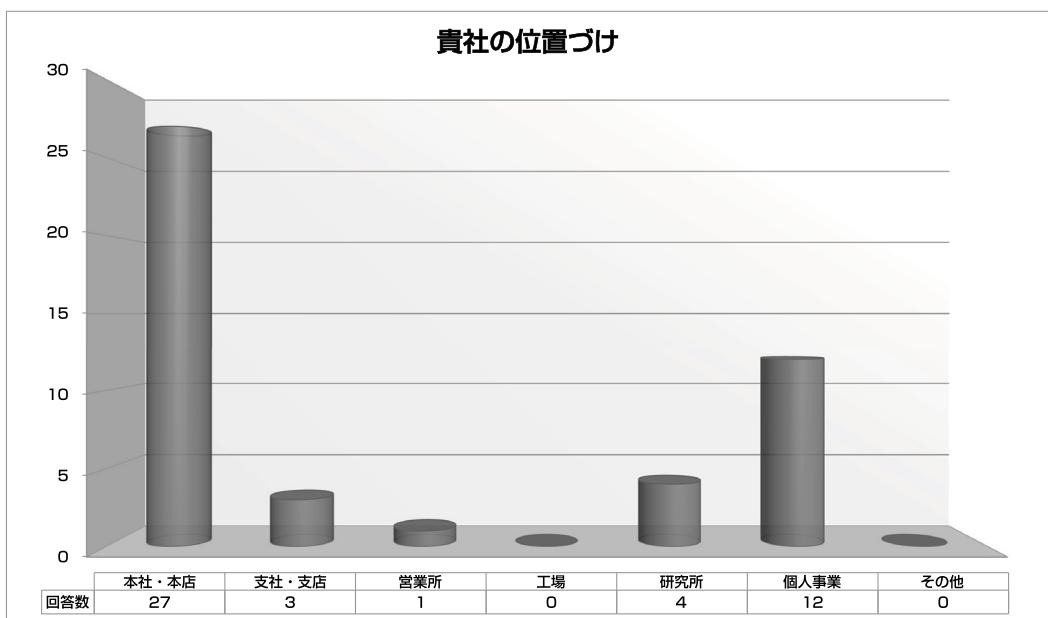
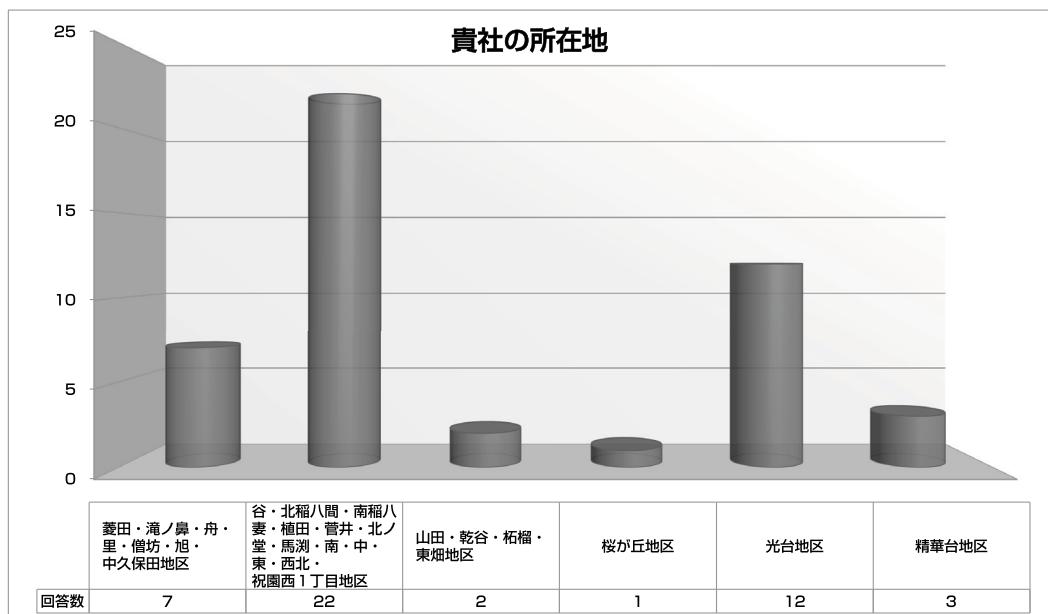
(2) 企業・団体

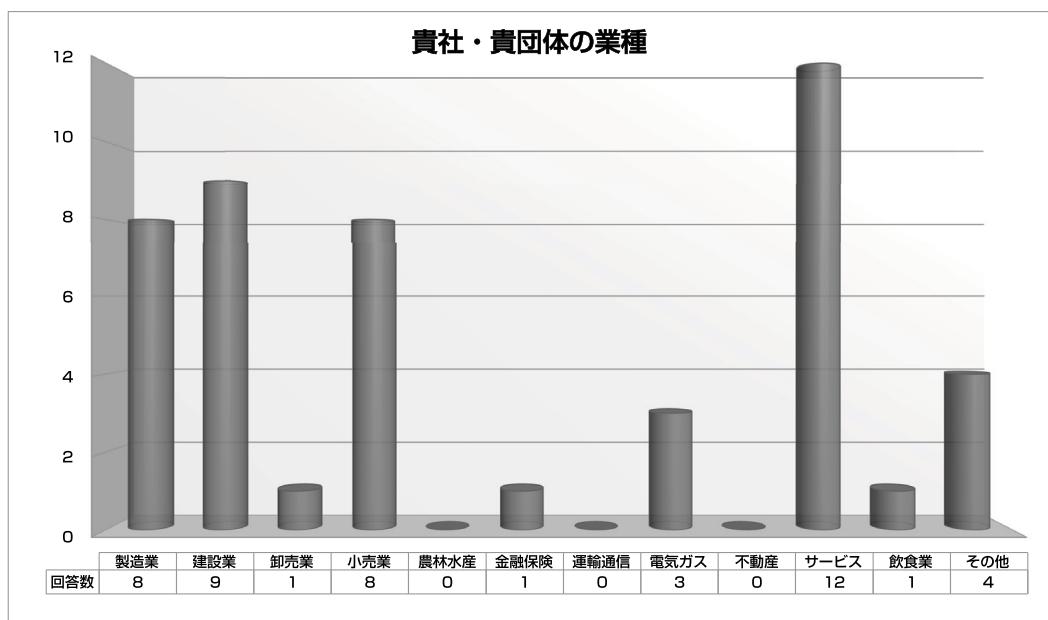
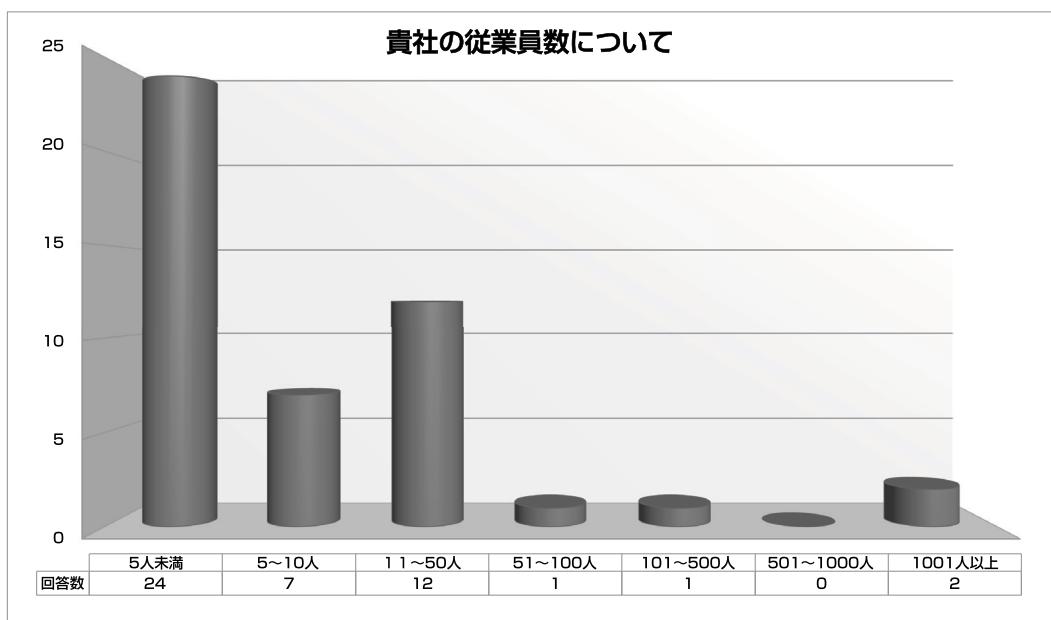
ア. 回答数

48社

イ. 回答企業・団体属性

回答企業・団体の各属性についての集計結果は以下のとおり。

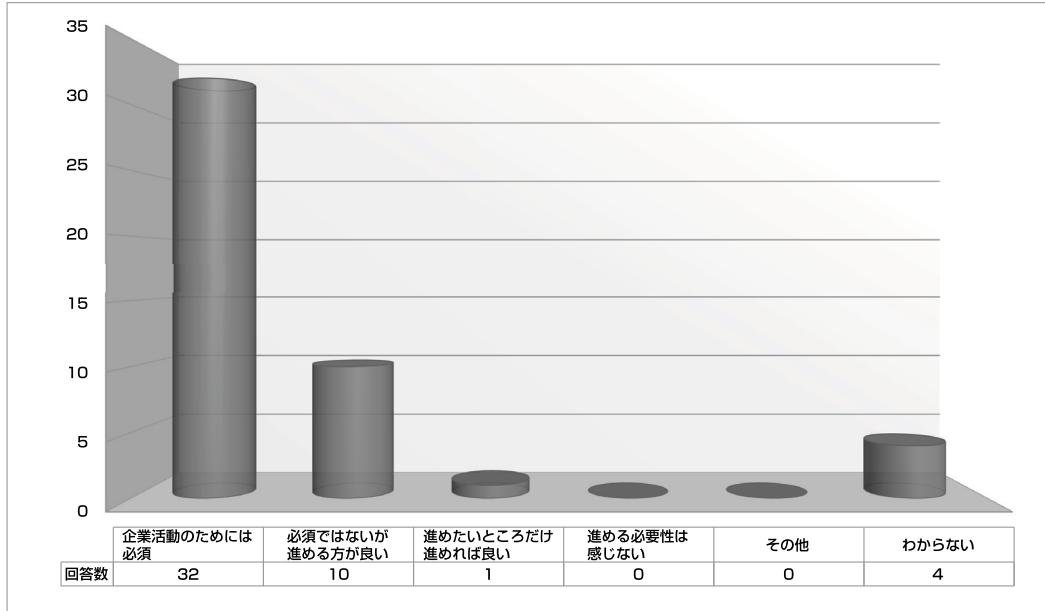




ウ. 各回答の集計結果について

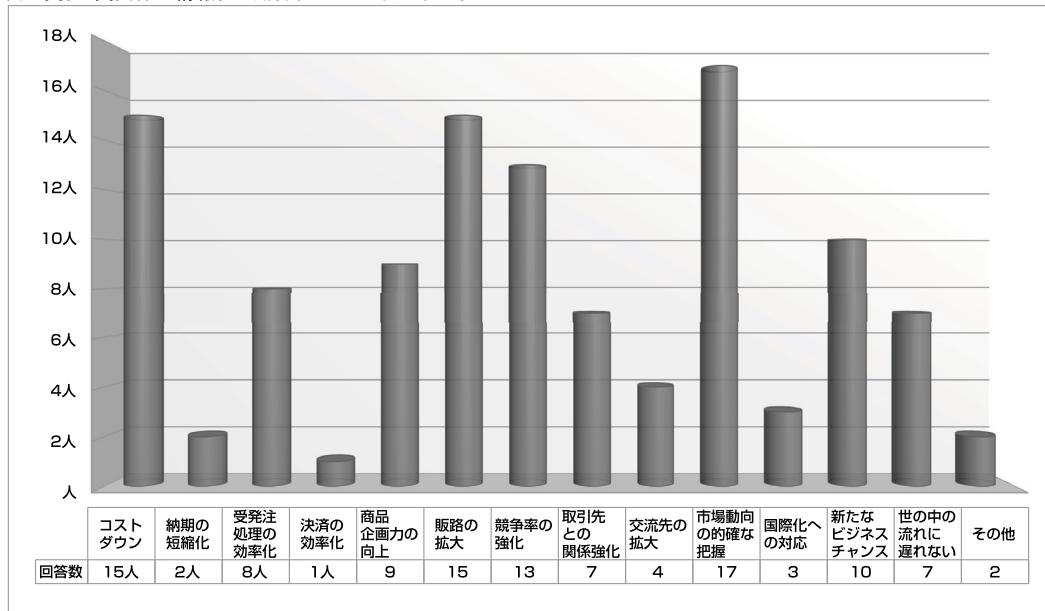
アンケート各質問に対する回答の結果は以下のとおり。また、前回アンケートに同趣旨の質問があるものについては、必要に応じて前回の結果との間で比較を行った。各質問で示した割合（%）は、特に説明の無い場合は、「回答企業・団体数（48団体）のうち、各選択肢を選択した団体の割合」を示している。

問1.貴社・貴団体は情報化を進めることについて、どのようにお考えですか。



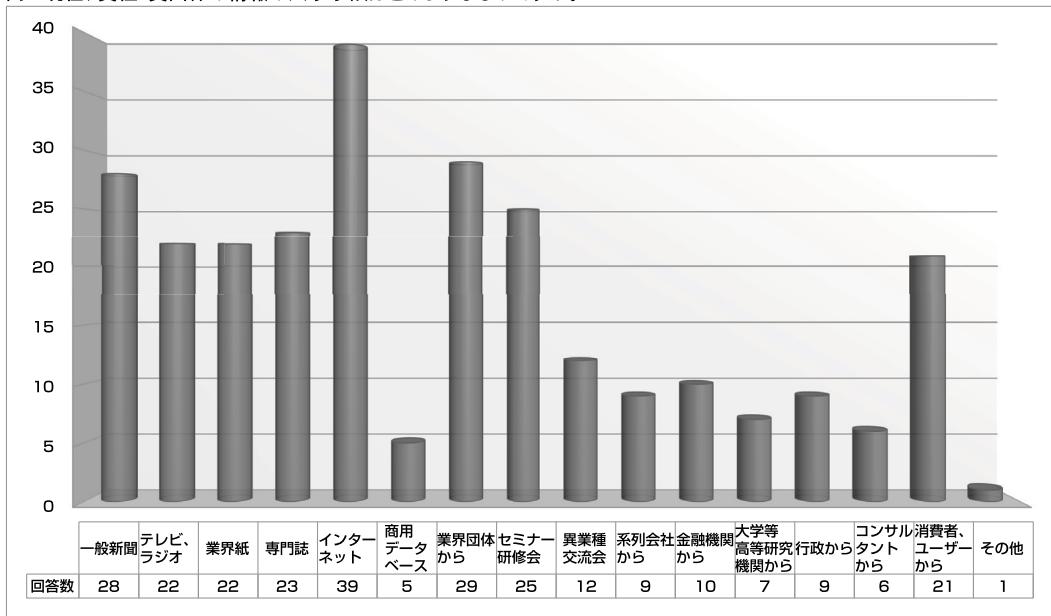
情報化の推進については、「企業活動に必須」を選択した企業・団体が最も多く、次に「必須ではないが進める方が良い」を選択した企業・団体が多かった。これらの選択肢の合計は全体の87.5%を占めており、このことより、精華町内の多くの企業・団体は企業活動のためには情報化の進めるべきであると考えていると言える。一方で、「わからない」を選択した企業・団体も4（約8%）あった。

問2.貴社・貴団体が情報化に期待することは何ですか。



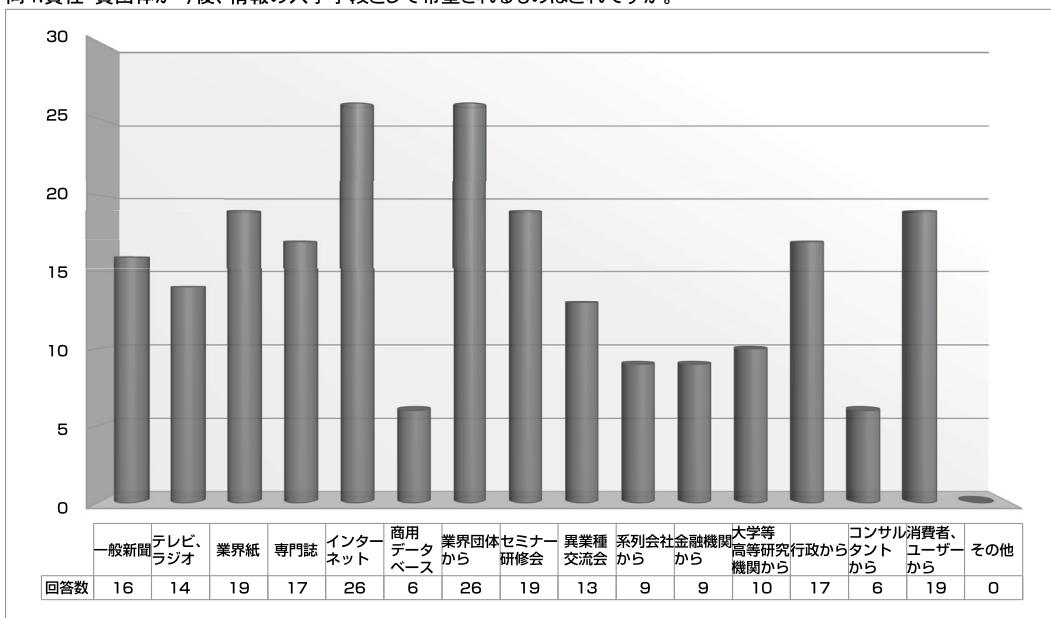
情報化への期待としては、「市場動向の的確な把握」が最も多く（17団体、約35%）、次に「コストダウン」及び「販路の拡大」（15団体、約31%）が同数で続いた。一方、「決済の効率化」（2団体、約4%）や「納期の短縮化」（1団体、約2%）に対する期待は少なかった。また、全体的な傾向は、前回と大きな違いは無かった。

問3.現在、貴社・貴団体の情報の入手手段はどのようなものですか。



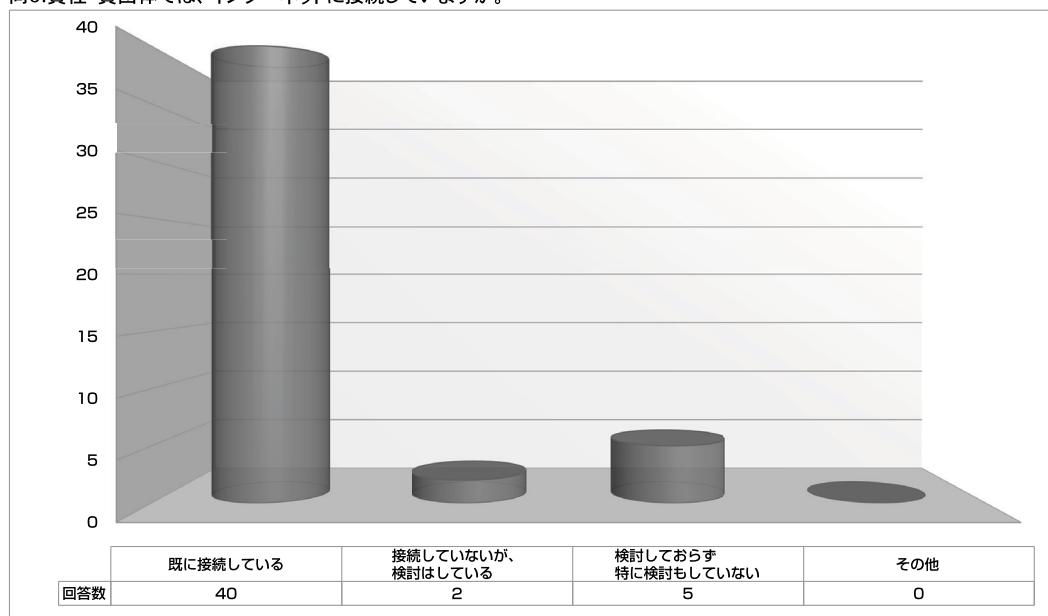
情報の入手手段としては、約81%の企業・団体が「インターネット」を選択した。前回のアンケートでも、「インターネット」が最も多く選択されており、利用が浸透していることが伺える。一方で、「業界団体」(約60%) や「一般新聞」(約58%)などのアナログな情報入手手段も多く活用されており、企業・団体は複数のチャネルから情報を入手しているものと思われる。

問4.貴社・貴団体が今後、情報の入手手段として希望されるものはどれですか。



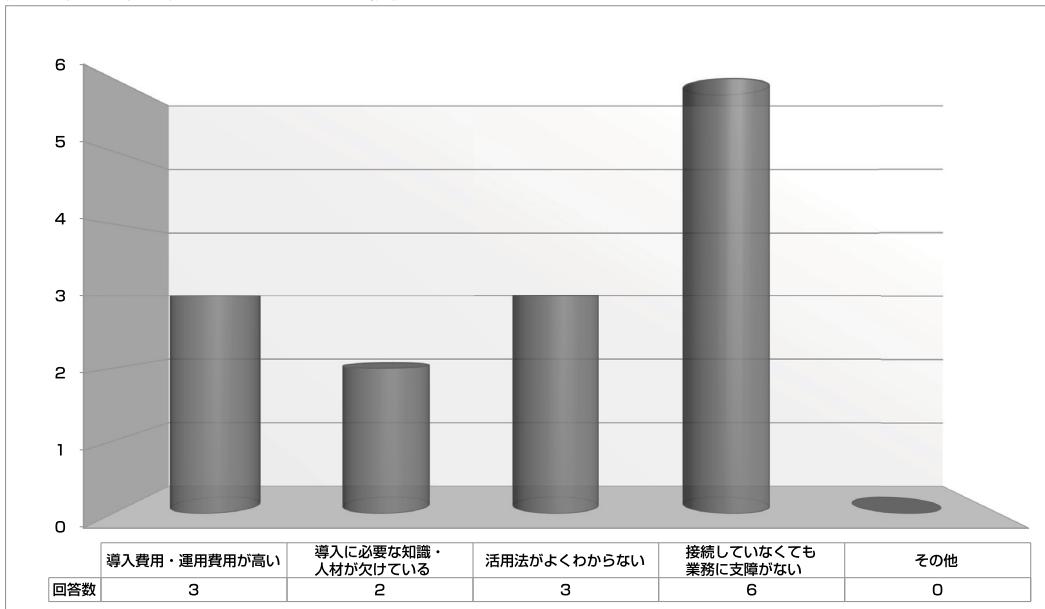
今後情報入手手段としては「業界団体」が最も多かった。問3（現在の情報入手手段）の結果と比較すると、問3で一番選択が多かった「インターネット」は二番に下がるとともに、「セミナー、研修会」(四番→三番) や「業界紙」(六番→三番)、「専門誌」(五番→四番)などの順位が上がっている。企業は、インターネットの利便性は活用しつつも、より専門性・信頼性の高い情報を求めているのではないかと思われる。

問5.貴社・貴団体では、インターネットに接続していますか。



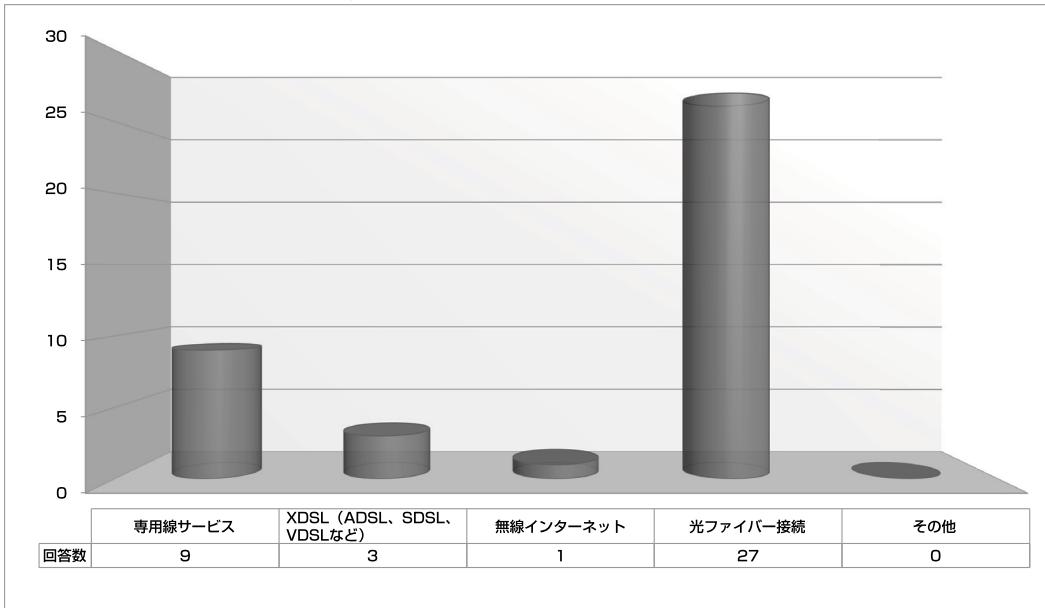
インターネット接続の有無についての質問では、「既に接続している」を選択した企業・団体が40団体（約83%）を占めた。接続を検討中の企業・団体は2団体（約4%）と少なく、インターネット接続が必要な団体は、ほぼ接続を完了していると言える。

問6. 貴社・貴団体がインターネットに接続していない理由は何ですか。



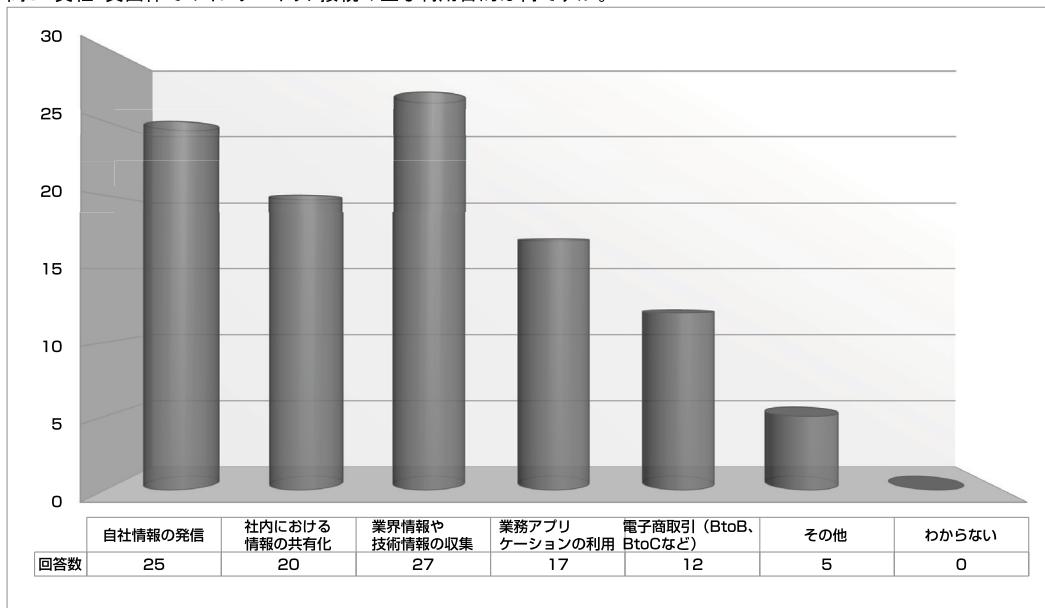
インターネットへの接続を行っていない理由として、「導入・運用費用の高さ」及び「導入に必要な知識・人材の欠如」を選んだ団体が少数ながら存在した。

問7. 貴社・貴団体のインターネット接続はどのような方式ですか。



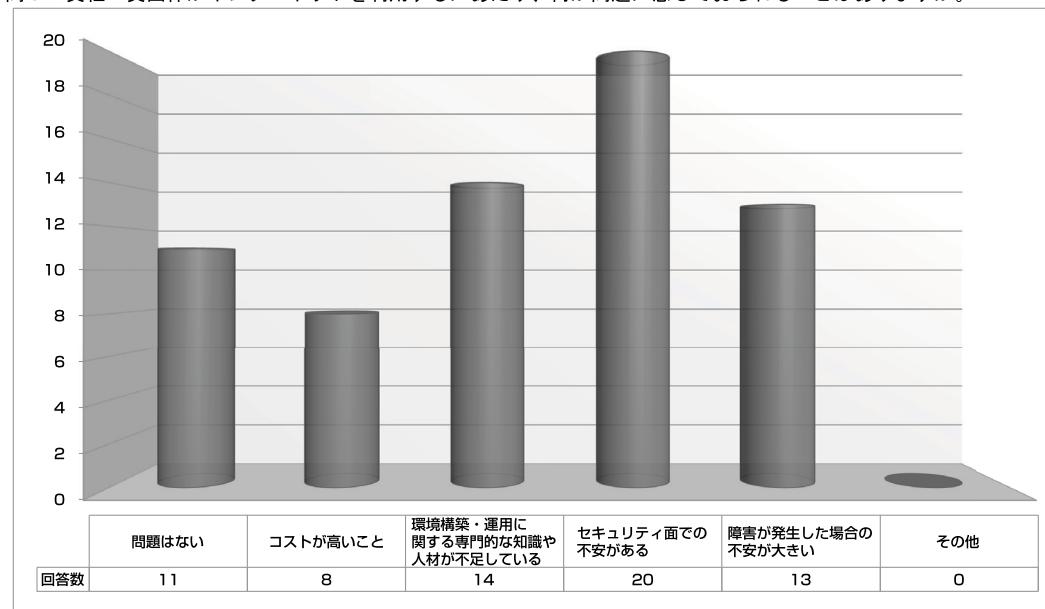
インターネットへの接続方式は、光ファイバー接続が最も多く、27団体（インターネット接続している40団体のうち、約68%）であった。また、専用線サービスを利用している団体も9団体（約23%）あった。前回は「光ファイバ回線」を選んだのは約33%であり、前回の調査以降も、精華町内での高速回線の普及が進んでいることが伺われる。

問8. 貴社・貴団体でのインターネット接続の主な利用目的は何ですか。



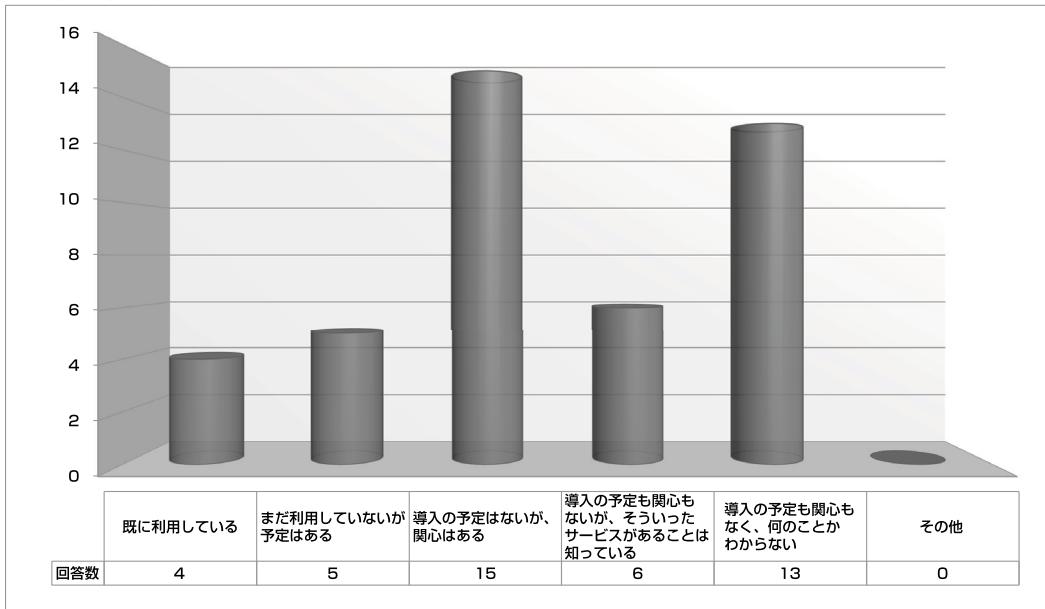
インターネット接続の利用目的では、「業界情報や技術情報の収集」(27団体、インターネット接続している40団体の約68%)が最も多く、続いて「自社情報の発信」(25団体、約63%)が多かった。これは前回の調査と同じ傾向である。その他、「社内における情報の共有化」を選択した団体が若干増え(約40%→約50%)、三番目に多い回答となった。

問9. 貴社・貴団体がインターネットを利用するにあたり、何か問題に感じておられることはありますか。



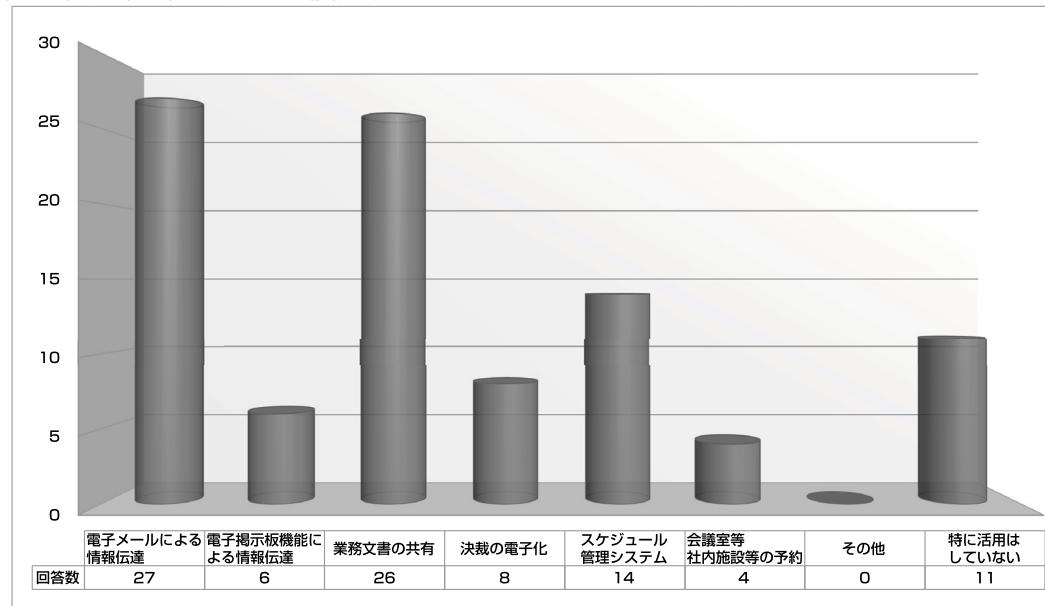
インターネットの利用に関しての問題点としては、「セキュリティ面での不安」を挙げる企業・団体が最も多く、インターネット接続団体の50%が選択した。また、「環境構築・運用面に関する専門的知識・人材の不足」(35%)や、「障害発生時の不安」(約33%)などを挙げる団体も多かった。

問10. 貴社・貴団体では、クラウド・コンピューティング・サービスを利用されていますか。



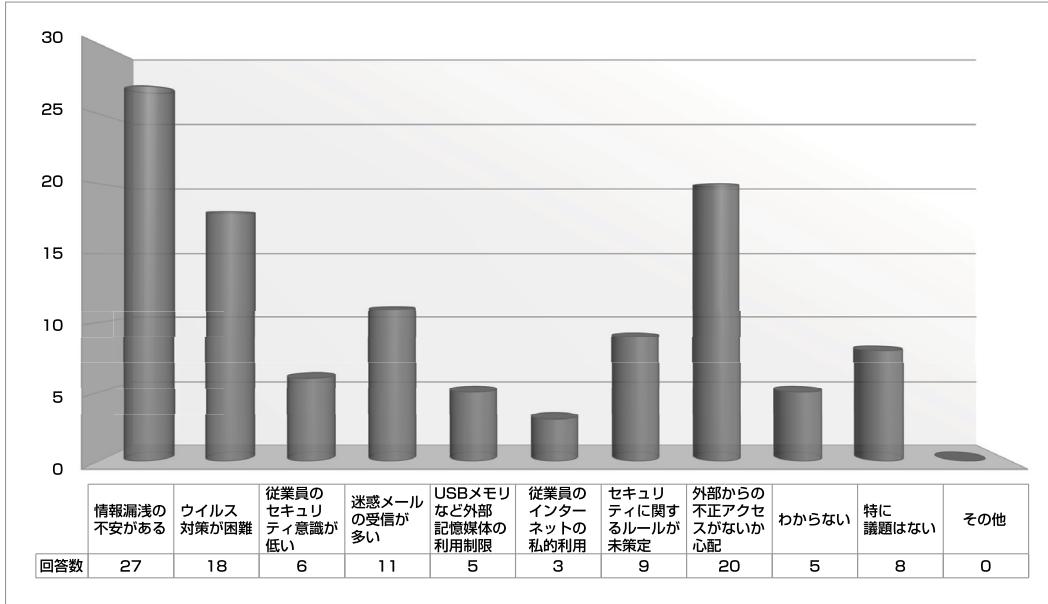
クラウド・コンピューティング・サービスについては、「既に利用している」のは4団体（インターネット接続している40団体の10%）に留まり、精華町内の企業・団体においては、まだ普及には至っていないことがわかった。一方で、「利用していないが、予定はある」とび「導入の予定は無いが、関心はある」を合計すると19団体（約48%）となり、今後の状況次第では、大きく普及が進むことも予想される。

問11. 貴社・貴団体では社内での情報共有にどんなサービスを活用していますか。



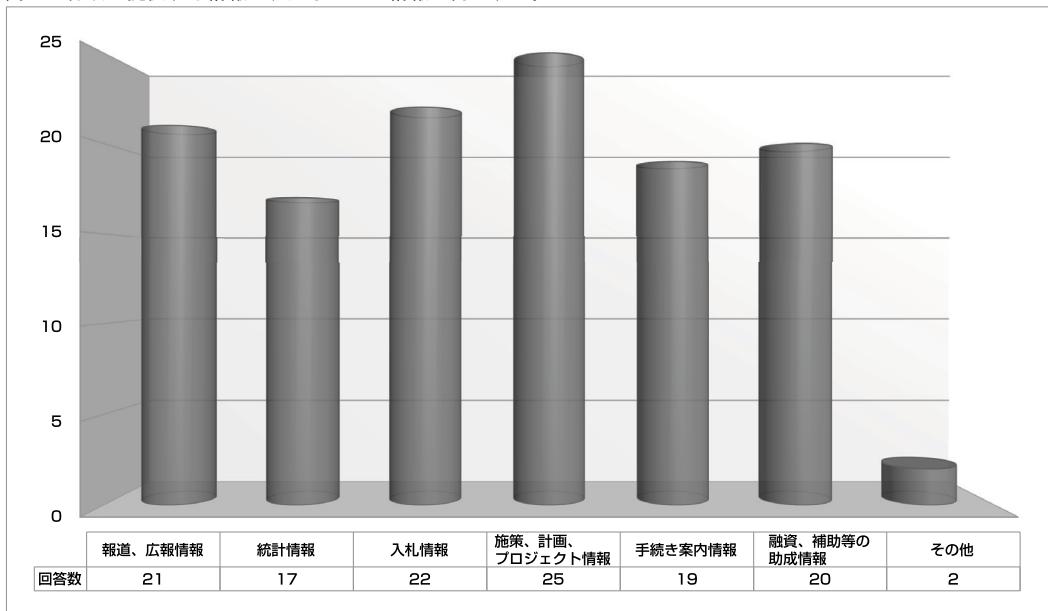
情報共有に使用しているサービスの種類では、「電子メールによる情報伝達」(27団体)や、「業務文書の共有」(26団体)を選択する団体が多かった。

問12. 貴社・貴団体では、情報セキュリティについてどのような点を課題と感じていますか。



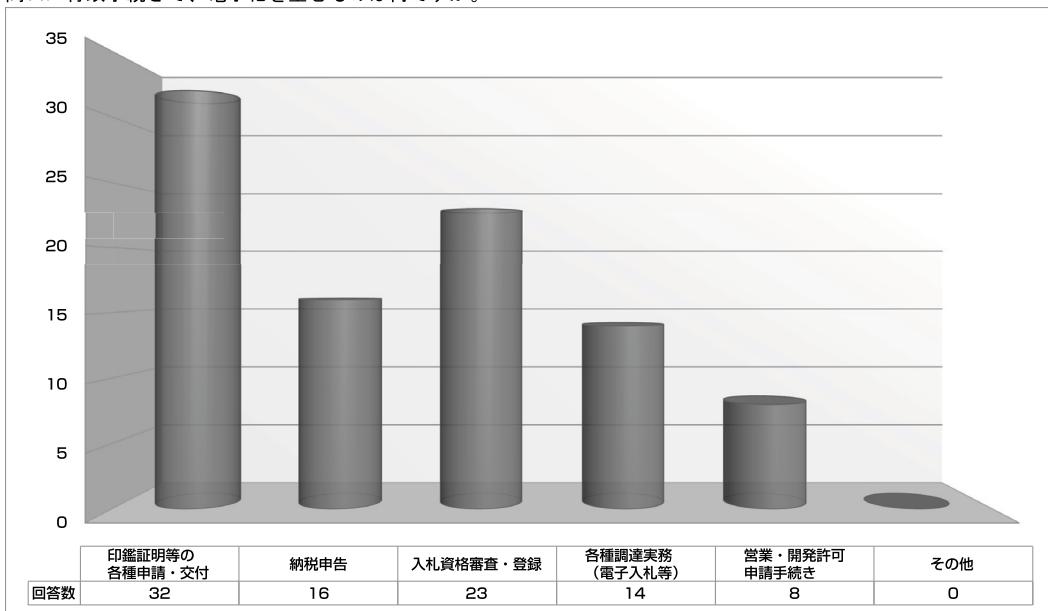
情報セキュリティに関する課題では、過半数の企業団体（27団体、約56%）が「情報漏洩の不安がある」を選択している。以降は、「外部からの不正アクセスがないか心配」が20団体（約42%）、「ウイルス対策が困難」が18団体（約38%）の順で選択する企業が多くかった。「特に課題はない」としたのは8団体（約17%）と、全体からすると少数であった。

問13. 行政が提供する情報で、入手したい情報は何ですか。



行政から入手したい情報については、ある程度のバラつきはあったものの、選択した企業・団体の数はいずれも15~25団体の間に収まっており、行政としてはあらゆる情報について満遍なく提供していくことが期待されていると言える。

問14. 行政手続きで、電子化を望むものは何ですか。



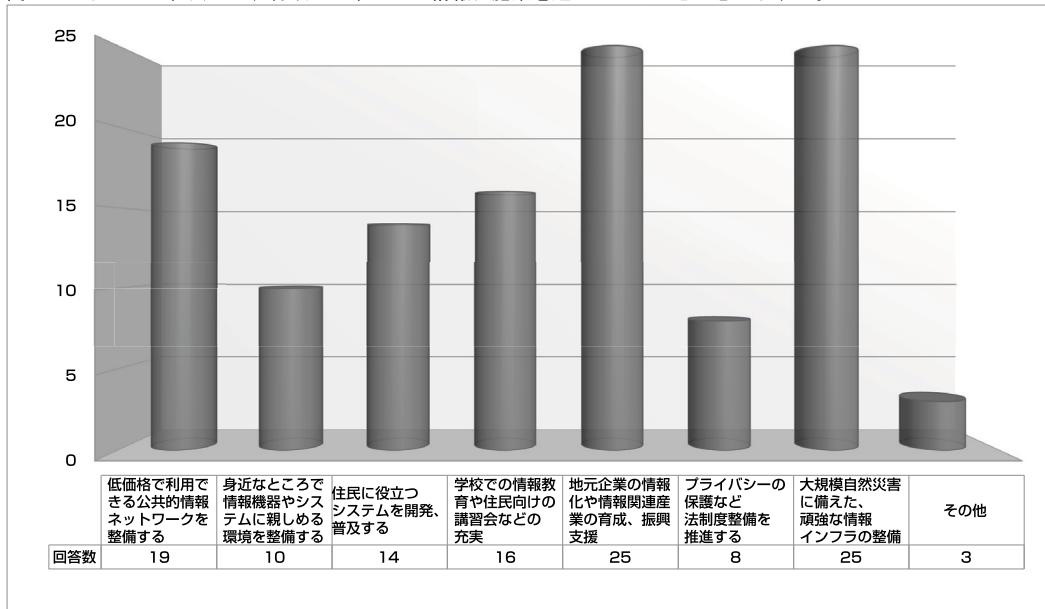
行政手続の電子化については、「印鑑証明等の各種申請・交付」(32団体、約67%)、「入札資格審査・登録」(23団体、約48%)、「納税申告」(16団体、約33%)の順に希望が多かった。

なお、前回のアンケートでは、「印鑑証明等の各種申請・交付」、「納税申告」、「課税証明書交付手続」、「施設利用申請」の順に希望が多かったが、「印鑑証明等の各種申請・交付」以外は既に電子化が実施されているため、今回のアンケートからは削除した。

また、問14に対する自由記述回答には、以下のような意見があった。

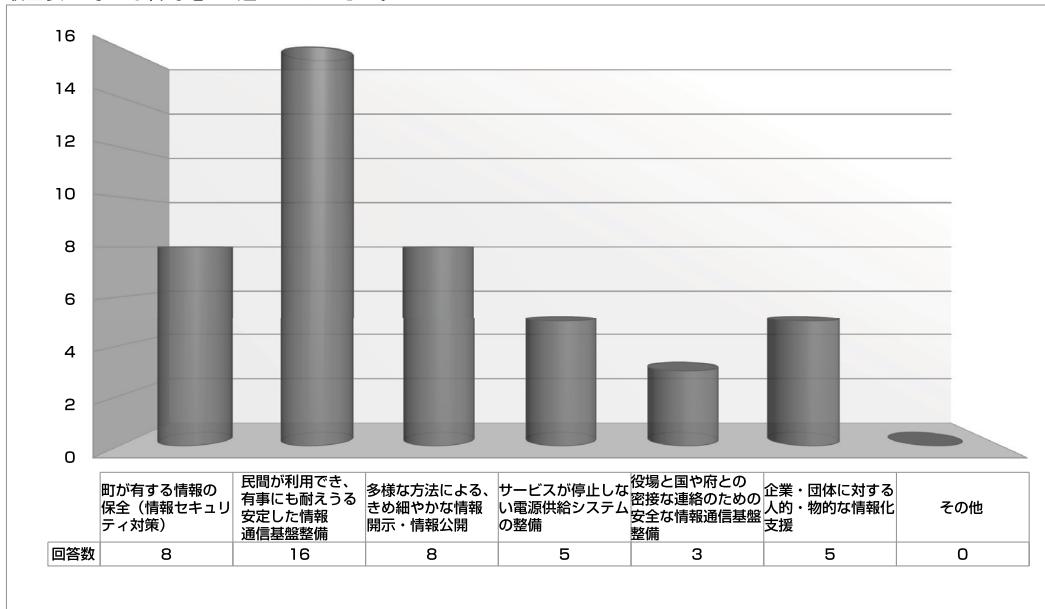
- ・交通費や申請する施設に行く手間が省けるので便利だと思います。セキュリティ面やデータが正確に処理されているか明確になればよいと思います。
- ・窓口での手続きだと担当者の顔が見えるので良い面もあります。
- ・電子化は登録済みのものを発行する等の業務だけでも良いと思います。町外の人にとっては、全てインターネット経由で出来ると便利なのでしょうが。

問15. これからの中では、行政はどういった情報化施策を進めていくべきと思いますか。



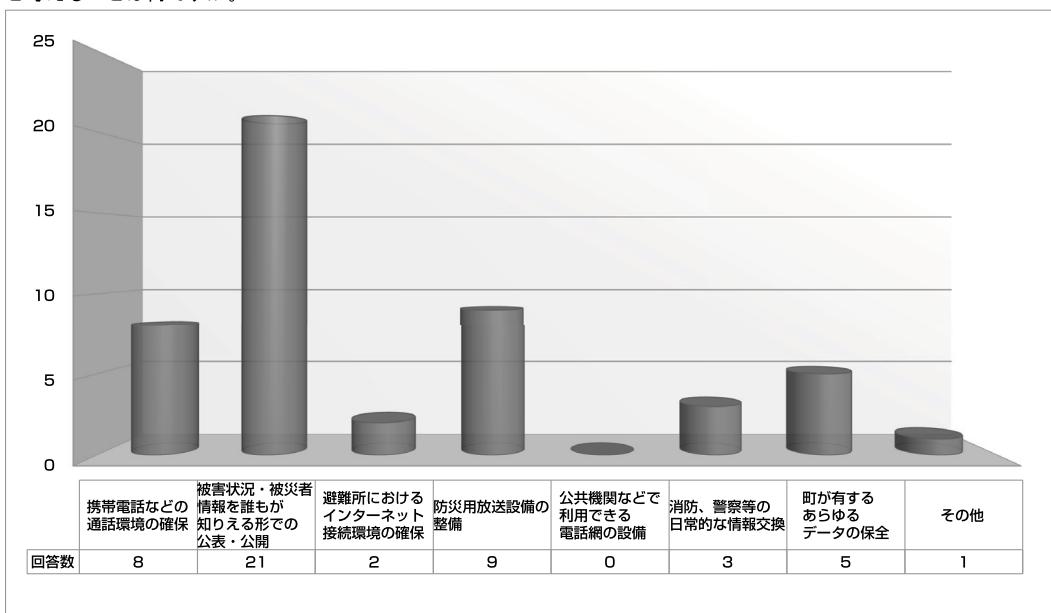
行政が進めるべき情報化施策としては、「地元企業の情報化や情報関連産業の育成、振興の支援」及び「大規模自然災害に備えた頑強な情報インフラの整備」を求める意見が同数で最も多く、25団体（約52%）であった。

問16. 企業・団体の安全安心な活動を確保するために、町の情報政策はたいへん重要なものと考えています。その中でも最重要と考える番号を1つ選んでください。



安心・安全を確保するために重要と考えられる情報政策は、「民間で利用でき、有事にも耐えうる安定した情報通信基盤整備」が最も多く、16団体（約33%）が選択した。

問17. 万一、地震や台風などの自然災害によって、被害が生じた場合、町の情報化に関する施策の中で、もっとも重要なことは何ですか。



自然災害による被災時の町の情報化施策については、「被害状況・被災者情報を誰もが知りえる形での公表・公開」を求める意見が最も多く、21団体（約44%）であった。次に、「防災用放送設備の整備」（9団体、約19%）、「携帯電話など通信状況の確保」（8団体、約17%）の順で意見の数が多かった。

●地域経済活性化のため、地域の事業者に対して行政にはどのような情報化に対する支援を望れますか。ご自由な考えをお聞かせください。

- ロバストネットワーク。
- 情報の共有化と透明性の確立。
- ご年配やパソコンが苦手な人に対する施策が重要です。

※ロバスト……ある系が外的要因によって変化することを阻止する内的な仕組み、または性質のこと。頑強性。強靭性。